

## 文明の推移

令和5年12月9日

黒田インターナショナルコンサルティング

黒田 毅

富という循環は、15世紀から、富の集約が、文明の栄華を形成し、今日に至る。富が、文明を与えるのである。富は必ず労働の集約である。19世紀の産業革命は、それを拡大させたのである。今日、世界は新たな技術革命を有し、未来を模索するものである。金融というライフラインは、世界において、その富の拡大を要求するものである。資本主義は、資本という富を基盤とするシステムなのである。

技術進歩は、新しい技術文明の到来を約束するのである。今日世界は新しい未来を有するのである。

西洋の人道主義は、世界の良心であり、正義である。これら、西洋の社会進歩は、新しい未来を創造し、模索しているのである。

自由主義を基盤とする新しい大衆の時代は、その自由な活動における、未来の創造を有する。

大衆と権力の葛藤と戦いは、歴史において、存在するものである。これらは、20世紀が、大衆と権力との戦いであったことは、理解を求められる。

これらは、新たな社会基盤を提案する歴史的な事実であり、社会基盤は、哲学における理論基盤とともに、技術と学術の活用における未来という理想を実現できるものである。

これらは、宇宙への参加とともに、新しい世界を実現するものである。

新しい国家システムと社会システムの形成は、未来という可能性の基盤である。

これらは、政治がそれを行い、決定する責任を有するのである。